

「平成27年度 ごみ減量化に関する広報・啓発事業」一覧

市町村名	事業等の名称	実施時期等(予定含む)	対象者	実施内容	協力団体等
秋田市	ごみ減量アクション	年4回 (6月、8月、11月、2月)	市民	3Rを体験できる講座等を実施するほか、季節に応じた情報提供を行うことでごみの減量について啓発する。	
秋田市	ごみ減量キャンペーン	通年	市民	市内各所で開催されるイベントにタイアップし、家庭で取り組めるごみの減量方法などを啓発する。	
秋田市	ごみ減量・分別説明会	通年	市民	町内会、市民団体、学校等で、新聞エコバッグづくり等の講座を通じて、ごみ減量・分別について啓発する。	
秋田市	もったいないアクション	通年	市民 事業所	食べきりポスター・三角ポップ作製と掲示、宴会時等の「食う～ベスタイム(宴会開始時と終了時には、自席で食事を楽しみ食べることの呼びかけ)」の推進等を行う。	
秋田市	「食べきりアイデアレシピ集」作製	応募期間(7月17日から9月4日まで) レシピ集配布開始(11月7日より)	市民	家庭から出る食べ残りごみの減量を目的とし、残った料理のリメイクアイデアや食材の使いきり調理法などを市民から募集し、「食べきりアイデアレシピ集」を作製する。	
秋田市	生ごみ堆肥づくり講座	通年	市民	コンポスター、EM菌バケツ、ダンボール等を利用した生ごみ堆肥づくり講座の開催する。	
秋田市	事業所PR(リーフレットによる啓発)	5月	事業者	事業所向けにごみ減量啓発リーフレット(雑がみ分別等)を商工会議所報に同封し、啓発する。	
秋田市	事業所指導	通年	事業所	多量排出事業者を中心に、ごみの排出状況等を確認し、適正排出と積極的なごみ減量への取組を促す。特に今年度は、従業員が家庭でもごみ減量に取り組めるよう、指導の際、雑がみ分別袋等を配布し啓発する。	
秋田市	事業系一般廃棄物管理責任者研修会	11月	多量排出事業者	各事業者の管理責任者を対象に、事業系一般廃棄物の適正管理・排出およびごみ減量の理解を深めることを目的とした研修会を開催する。	
秋田市	マイバッグ利用促進ポスター作製・掲示	通年	市民	マイバッグの利用促進を目的とし、秋田市で活動しているスポーツ3団体の選手をモデルとしたポスターを作製、掲示する。	
秋田市	広報紙「もったいないかわらばん」の発行	随時	市民	ごみ減量に関する広報紙を発行する。	
秋田市	雑がみ分別のポスター掲示・雑がみ分別箱の設置	7月～	市民 市職員	秋田市役所本庁舎トイレに雑がみ分別箱を設置し、トイレトーパーの芯や包み紙の分別を促すほか、トイレ内に雑がみ分別の方法等のポスターを掲示する。	
秋田市	「α kurasu」コラム掲載	隔月年6回(5月、7月、9月、11月、1月、3月)	市民	全戸配布のメディア媒体を活用し、広くごみ減量等の情報を提供する。	
秋田市	家庭ごみ用袋の無償交付関係	通年	市民	おむつの排出における負担軽減を目的とし、家庭ごみ用袋を無償交付する。特に今年度は、申請を受けごみ袋を配布する際、雑がみ分別袋またはA4版封筒などを利用して雑がみ分別の取組を啓発する。	
秋田市	ごみ処理施設の見学会	通年	市民	ごみ処理施設の見学。	
能代市	モア・リサイクルプラン推進事業	平成27年9月10日	市民	ごみの分別の徹底について、広報紙に掲載。	
能代市	生ごみ堆肥化普及啓発事業	通年	市民	市主催学習会への講師派遣、段ボールコンポストのモニター制度。	コンポスト見なおし隊

市町村名	事業等の名称	実施時期等(予定含む)	対象者	実施内容	協力団体等
能代市	出前講座 「混ぜればごみ、分ければ資源」	随時	市民	能代市のごみの現状及び3R(リデュース・リユース・リサイクル)について講義。	
能代市	廃食用油の回収	通年	市民	家庭で使用済みとなった食用油を回収し、ごみの減量と資源の有効活用を図る。 なお、この廃食用油はBDFに製造加工される。	市内スーパー
横手市	エコバッグキャンペーン	平成27年5月16日	横手消費者大会 十文字消費者大会	消費者大会におけるエコバッグの無料配布及びエコバッグに関する意識調査	横手消費者大会 十文字消費者大会
大館市	ペットボトルキャップリサイクル事業	通年	市民	循環型社会の事例を広報紙に掲載。(児童・生徒のいる家庭から排出されるペットボトルキャップを小中学校で回収し、これを福祉施設で洗浄し、新建材としてリサイクルしている。)	市内小中学校、福祉施設、企業
大館市	大館エコフェア	平成27年7月11、12日	市民	フリーマーケット、リサイクル関連企業の事業・製品のPRなど	樹海ドーム、リサイクル関連企業
大館市	広報への記事掲載	通年	市民	ごみの減量、3Rへの取り組みについて毎月広報誌へ記事掲載	
大館市	出前講座の開催	通年	市民	ごみの分別・減量に関する講座を申込団体に対し実施	
大館市	大館市エコプラザオープン	H27.5.28～ (施設開館は通年)	市民	3R啓発施設として今年オープン。環境学習、資源回収拠点、粗大ごみ等のリユースの場として市民に活用いただいている	
男鹿市	ごみ減量化チラシの配布	H27.4.1	市民	ごみの減量化チラシの広報誌への折り込み。	
男鹿市	マイバッグ持参運動	H27.5.19,6.1,6.2,6.11	市民	レジ袋削減に向けたマイバッグ持参運動を実施。市内大型店舗にて、エコバッグを無料配布(400個)。	男鹿市連合婦人会
男鹿市	ごみの減量について	H27.7.1	市民	ごみ処理の現状について広報誌へ掲載。	
男鹿市	ごみの減量について	H27.9.1	市民	ごみの減量(分別・水切り)について広報誌へ掲載。	
男鹿市	出前講座(随時)	H27.10.20	男鹿市連合婦人会中央女性学級参加者(75名)	・ごみ処理の現状や課題、一般廃棄物(ごみ)処理基本計画における減量目標について ・雑がみの分別、生ごみの水切りについて ・水切り器具のモニター配布(アンケートの実施)	男鹿市連合婦人会
男鹿市	EM菌による生ごみ堆肥化講習会	H27.10.30	市民(公募)	EM菌を使った生ごみ堆肥化講習会の実施(15名参加)。	男鹿半島案内ボランティアの会
男鹿市	ごみの減量について	H27.11.1	市民	ごみの減量(3R)について広報誌へ掲載。	
男鹿市	ごみの減量について	H28.1,H28.3(予定)	市民	ごみの減量について広報誌へ掲載。	
男鹿市	古着回収事業	通年	市民	本庁舎、各支所・出張所計9か所に古着回収ボックスを設置。回収後は専門業者へ引渡し、リサイクルしている。	
湯沢市	古布の試験的回収	平成27年10月	市民	古布を本庁舎、各支所にて回収した。回収した古布は海外に輸出されリユースされる。	市内・市外企業

市町村名	事業等の名称	実施時期等(予定含む)	対象者	実施内容	協力団体等
鹿角市	マイバッグキャンペーン	平成27年6月3日	市民	市内スーパーマーケット4店舗の店頭にてマイバッグ持参啓発ちらしを配布。	鹿角市快適環境まちづくり市民会議、鹿角市消費者の会
鹿角市	第2回「かづの環境壁新聞コンクール」	平成27年5月～11月	市内小学生	市内小学生を対象に環境美化保全に関する壁新聞を募集。応募作品はイベント等の市民が多く集まる機会に合わせ展示。	鹿角市快適環境まちづくり市民会議、鹿角市校長会、市内小学校
鹿角市	エコライフ実践講座	平成28年1月～3月(予定)	市民	地球環境保全のために、市民が日常の中でできる環境負荷の軽減に関する講座を開催する。 ※毎年開催。通算10回以上の受講者を「エコリーダー」として認定する。	環境に関する事業所、各団体、研究機関等
鹿角市	元気フェスタ「環境広場」	平成27年9月13日	来場者	環境に関する企画展示、体験を通じて、市民への意識啓発を図る。	鹿角市快適環境まちづくり市民会議、鹿角市河川漁業協同組合、環境に関する団体等
鹿角市	出前講座	随時	市民	要請に応じ、さまざまな環境問題や市のごみの現状等についての学習会を行う。	
由利本荘市	マイバッグ推進運動	通年	市民	H21.10月より市内一部スーパーと実施しているレジ袋無料配布中止協定に伴うマイバッグの持参率をHP・実施店舗掲示板に掲載。	イオングループ
由利本荘市	ごみ有料化	通年	市民	ごみ有料化実施後の排出量の推移について、HP・庁舎内掲示板に掲載。	
由利本荘市	宅配口座「エコ生活のススメ」	随時	市民・小学生	ごみの分別など身近な取り組みでできるエコ生活を紹介し、地球温暖化防止と環境保全について講義。	
由利本荘市	簡易コンポスト説明会	随時	市民	段ボールコンポストの利用方法について講義。	
潟上市	クリーンセンターの見学	通年	市民	クリーンセンターの見学	
潟上市	コンポスター・EMバケツの販売	5月	市民	コンポスター・EMバケツの安価での販売 コンポスター 3,000円/基	
潟上市	EMボカシの無料配布	通年	市民	市でEMボカシを作り市民で無料で配布している	
大仙市	使用済み食用油回収事業	通年	市民	使用済み食用油の拠点回収について、事業内容・回収場所を広報、ホームページ及びごみ排出の手引きに掲載。	廃食用油回収団体
大仙市	食品トレイ、ペットボトルキャップ、紙パック、使用済み小型家電拠点回収事業	通年	市民	拠点回収について、事業内容・回収場所を広報、ホームページ及びごみ排出の手引きに掲載。	
大仙市	発泡スチロール拠点回収事業	年2回(6月、10月)	市民	発泡スチロール拠点回収の場所と日程を広報、ごみ排出の手引きに掲載。	
大仙市	ごみに関する環境学習	6月、7月	市内小学4年生	ごみの減量化や分別マナー等について、職員、収集業者による講話を実施。	
大仙市	マイバッグ推進運動	10月	市民	10月をマイバッグ推進運動強化月間とし、市内スーパーにおいて、マイバッグ持参の呼びかけと啓発チラシ・グッズを配布。	大曲消費者協会、市内スーパー
大仙市	ごみ排出意識啓発の事業所訪問	1月	市内事業所	事業所を訪問し、ごみの分別、減量化について啓発。	

市町村名	事業等の名称	実施時期等(予定含む)	対象者	実施内容	協力団体等
大仙市	子どもエコチャレンジ	7月、8月	市内小学4年生	シートを用いて実際に家庭でごみの減量化に取り組んでもらい、どれだけ実践できたか確認。	
北秋田市	出前講座 「家庭ごみの分別について」	随時	市民	家庭ごみの分別、特に資源ごみの分別についてサンプルを使用し詳しく説明	
にかほ市	使用済み小型家電製品回収	平成27年4月～平成28年3月	市民	市役所3庁舎に回収ボックスを設置し、月1回収	
にかほ市	ごみ減量・リサイクル促進ポスターコンクール	平成27年4月～平成27年11月	市内小中学生	4月にポスター募集、11月1日～3日までの市民文化祭で展示	
仙北市	ごみ処理施設見学	随時	小学4年生	ごみ処理施設を見学し、ごみが処理されるまでの過程やリサイクルについて学習。また、そこで働く人の苦労や仕事の工夫を学ぶ。	
仙北市	使用済み小型家電回収	通年	市民	各庁舎及び市内スーパー3店舗に小型家電回収ボックスを設置し回収に努めている。	市内スーパー
小坂町	530町民会議 (ゴミゼロ)	平成27年5月30日 (毎年5月30日実施)	町民	町内の取組の紹介。自治会研修への補助。環境美化功績者の表彰。研修会の実施。	町内各種団体
小坂町	ごみ減量PR	年1～2回	町民	こでん・廃食用油回収事業について町の広報紙へ掲載。	
三種町	EM生ゴミ堆肥づくり講座	平成27年7月、11月	町民	ゴミの減量化を進めるため、生ゴミを有効活用し堆肥づくり講座を開催した。周知方法としては、チラシを全戸配布した。	EMサークルみたね
八峰町	廃食用油回収事業	平成22年10月	町民	平成21年2月より実施している廃食用油回収事業についてチラシ配布。	自治会 婦人会
八峰町	古着・古布回収事業	年1回(10月)	町民	平成26年から実施しており。継続事業の予定。	地域住民
八峰町	ペットボトルキャップ回収事業	通年	八森小学校生徒	ペットボトルキャップを学校のボランティア活動として実施。	八森小学校
八峰町	ごみの減量・分別	通年	町民	・ごみの分別、減量化の啓発について毎月収集日等を掲載し全戸配布している。	
五城目町	コンポスターの回収及び再利用	通年	町民	家庭で不用となったコンポスターを無償で回収し、必要な方に無償で譲渡。	
五城目町	使用済み小型家電回収事業	通年	町民	使用済み小型家電回収事業について設置場所を提供し協力	
五城目町	廃食用油回収事業	通年	町民 (主に富津内地区)	廃食用油回収事業について回収場所を提供し協力	
五城目町	ペットボトルキャップリサイクル事業	通年	町民	公共施設内で飲まれたペットボトルを収集しボランティア団体へ提供	
五城目町	環境標語コンクール	通年	町内小学生	環境に関する標語募集し、優秀作品を表彰。全作品を町産業文化祭で展示、環境意識の啓発を図る	

市町村名	事業等の名称	実施時期等(予定含む)	対象者	実施内容	協力団体等
八郎潟町	資源ごみ還元事業	通年	町民	収集した資源ごみ(古紙類)の数量及び売却益を毎月広報に掲載。その売却益を全額積立して町内会に還元(年1回/人口割)するとともに、ごみの減量化及び適正な分別のほか集積所の適正な管理運営について町内会へ協力依頼。	町内会
八郎潟町	生ごみ減量化対策事業	通年	町民	EMほかし菌の無料配布による生ごみ堆肥化及び生ごみ減量化を実践。	
八郎潟町	廃食用油回収事業	通年	町民	廃食用油回収事業について公共施設に回収場所を設置し協力依頼。	
井川町	廃食用油の回収	通年	町民	家庭で使用済となった食用油を回収し、ごみの減量と資源の有効活用を図る。	
井川町	ごみの減量化	随時	町民	生ごみの水切りによるごみ減量化等について有線放送で啓発。	
大潟村	生ごみ減量化についての講習会	平成27年12月8日	村民	・秋田中央保健所から講師をお呼びし、ごみの減量化についての講習会を行う。 ・EMボカシを使用した生ごみ減量化の実技研修を行う。	秋田中央保健所 大潟村生活学校
大潟村	リサイクルプラスチック回収	毎月第4火曜日	村民	リサイクルプラスチックの集団回収を行うことで、リサイクルの習慣化と意識付けを図る。	ごみ処分場管理者
大潟村	ごみの減量・分別	広報12月号	村民	ごみの減量化・分別の啓発について広報に掲載。	
美郷町	古着・古布回収	年4回	町民	古着・古布の回収。	
美郷町	小型家電製品回収	①常時、②年4回	町民	①町内3庁舎に常設しているボックスによる小型家電製品の回収。 ②古着・古布回収と併せて回収。	
美郷町	広報活動	通年	町民	上記の他、ごみの減量化について広報誌に掲載。	
羽後町	地域による廃品回収の促進	平成27年4月	町民	各団体へチラシを送付し、積極的な参加を促すとともに、事業を通じて子供たちの環境意識の啓発を図る。	町内会 PTA
羽後町	使用済食用油回収事業	通年	町民	使用済食用油を回収しBDFとして再利用し、公用車で使用することで周囲のリサイクルに対する意識の啓発を図る。	廃食用油回収業者
羽後町	家電4品目の適正な処理について	平成27年4月	町民	家電4品目の適正な処理についてホームページやごみ分別表に掲載。	
羽後町	使用済小型家電回収事業	平成27年4月	町民	使用済小型家電回収ボックスを、庁舎や公民館に設置し、ホームページにごみ分別や事業内容を掲載する。	
東成瀬村	生ゴミ減量化対策事業	平成27年5月	村民	EMを利用した生ゴミ堆肥化の講習	なるせEM研究会
東成瀬村	ごみの分別、出し方について	随時	村民	ごみの分別や出し方について、必要に応じて随時広報誌に掲載	
東成瀬村	使用済み小型家電等リサイクル事業	通年	村民	村内3カ所に使用済み小型家電等の回収ボックスを設置	